

# うつくし 2023 ネットワーク

株式会社うつくし倶楽部  
http://utsukushi.outer-network.com

まだまだ暑いなあ、と思いながらもトンボが目の前を飛んでいく姿に、もう秋なんだと感じる今日この頃。「行楽の秋」みんなでお出かけでも・・・と思いつつ、コロナやインフルエンザなど、感染症には油断できないし…。うつくしくらぶもゆっくりとですが、前進していきたいと思ひます。

## 高齢者デイサービス

### よろしくお願ひします

今回は、7月に入職された若月弘子さんにお話を聞きました★介護職10年以上の経験があるベテランさんです。

若月弘子さんの



好きなこと、得意なこと。  
物作りが好きです。特に折り紙制作が得意なので、皆様と色々作ってみたいと思っています。

若月さんは、いつも明るく皆様を喜ばせてくれます。仕事に積極的で、とても頼もしい職員です。

若月さんから一言！

山本主任より

毎日、明るく元気でご利用者さま達と過ごしていきたいと思っています！頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いします。

「新入職員さん、いらっしゃ〜い★」

## 放課後等デイサービス

2階11月の予定 (予定は変更になる可能性があります)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
※1 コミュニケーション講座 (11/16~11/22)						
※2 清掃週間 (11/24~11/30)						
12	13	14	15	16	17	18
				※1 コミュニケーション講座		11
19	20	21	22	23	24	25
	※1 コミュニケーション講座					※2
26	27	28	29	30		
	※2 清掃週間					

「0000JAPAN」(ファイブゼロジャパン)災害時にはインターネット接続ができる公衆無線LANが開設されます。つなぎ方や使用時の注意事項などを平常時、調べておくとうちが良いと思ひます。



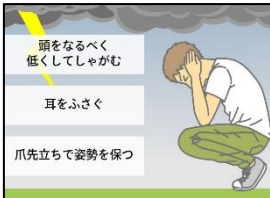
## 9月は防災月間でした。防災クイズわかるかな？

- Q1 突然の地震。まずすべきことは火を消すことである。
- Q2 浸水した時に歩くことが出来る水位の目安は腰までとされている。
- Q3 落雷による災害が発生するおそれがある場合には「雷警報」が発表されることがある。

揺れがおさまってから火を消す。まずは身の安全確保を。(震度5以上でLPガス・都市ガスは自動的に止まります。逆に慌てて火を消しに行くことで火傷をする人が増えたため、最優先事項ではなくなりました。避難時のブレーカー-OFFは忘れずに！)



※強風時、傘をさすと壊れてしまいます。浸水時は杖代わりにして足元の安全をはかりましょう。



※イラスト「避難場所がない時は」日本気象協会ホームページより。

## 9月をふり返って

### 敬老会 いつまでもお元気で!!

9/16~9/22「うつくしくらぶの敬老週間」でした。日頃の感謝とこれからの健康を願って、2階の子ども達からプレゼントがあったり、レクリエーションで楽しい時間をお過ごしいただきました。



ミニゲームの様子



## 制作の様子



高齢者  
デイサービス

## 療育活動のひとコマ

### 放課後等 デイサービス

今月のコミュニケーション講座。防災についてふれました。みなさん、大きな揺れが起きたらどうしますか？



### ペーパークラフト

好きなことからやってみる！大好きな電車や車を組み立てています。細かい作業ですが、好きだからこそ頑張れるのです。

### 制作

紙を切って丸めて…根気強く一つの作品を作っていきます。



### 手先トレーニング

ボタン、ホック、ファスナーなどの止め外しの練習です。

### ダンゴ虫のポーズ!!



頭を守りながら安全な場所へ移動します。



### 紐通し

日常で必要になる様々な作業を練習していきます。出来ることから少しずつ取り組んでいきます。



### 学習支援

ひらがな・カタカナ・漢字・数・かたち…お子さんに合わせたペースで取り組んでいきます。



### コミュニケーション講座

いつもは職員が読むのですが「今日は僕がお話を聞きたい!」と言ってくれました。お話についてみんなで考えます。



### 編集後記

9月のある日。私の家に市内・市外在住のお子さんとお母さん達が集いました。実は3年前程から不定期ですが自宅の一部を開放して、病気を抱えるお子さん、様々な事情で学校に行きにくいお子さん、子育ての悩みを持つお母さん達とお話し会や相談会を開催してきました。今回はイベント色を濃くし、クッキング&ミニ夏祭り&ウクレレ演奏会を開催。5家族総勢17名の参加者が集まってくれました。思いのほか、好評だったようで「是非、もう1回」とのリクエストをいただき10月も開催することとなりました。話は変わりますが、現在、国の取り組みとして子ども家庭庁が「ひきこもり支援」を始めようとしています。来年度には具体的な仕組みが出来上がりそうです。内閣府調査によると推計(15歳から64歳) 146万人がひきこもり状態にいるそうです。私も、このような取り組みに参加したいと漠然と考えてみたりしましたが、よくよく聞いていくと、有資格者やら、なんやら、田舎町の街角で名もないボランティア活動を細々とやっているようなレベルではとても参加出来そうになく… ああ残念。でも、私は私なりに小さくても「あったらいいな」と言っていただけ取り組みをしていければと思う今日この頃です。  
児童発達管理責任者 長谷川育美